

平成 30 年度 第 8 回長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日時：平成31年 3 月26日(火) 14:00～15:00

会場：長野市役所第一庁舎 7 階 第一・第二委員会室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 長野市下水道事業経営戦略(案)に係る市民意見の募集結果及び最終案について

○「長野市下水道事業経営戦略(案)に係る市民意見の募集結果及び最終案について」事務局から説明

○質疑応答・意見

〔委 員〕

- ・最終案の 2 ページ、ナンバー 1 の対応内容は「3 修正しないが今後の参考とする」ではないか。

〔事務局〕

- ・「3 修正しないが今後の参考とする」の方が適切なため、修正したい。

〔委 員〕

- ・ナンバー10「4.2km の改築で老朽化は減るのか？」と、ナンバー11「目標耐用年数を標準耐用年数の 1.5 倍にしても大丈夫なのか」という意見に対して、考え方が答えになっていないのではないか。

〔事務局〕

- ・ナンバー10 は予防保全型により、調査をしながら緊急度の高い老朽管から対応していくということで、下水道施設の機能を安全に確保していくものである。
- ・ナンバー11 はこれまでの修繕で実際の耐用年数の 1.5 倍で実施している実績があるということである。

〔委 員〕

- ・ナンバー 7 の意見は汚泥の利用以外に下水余熱の利用も提案しているが、考え方の中で下水余熱についてコメントしていないようだが、何かコメントが必要ではないか。

〔事務局〕

- ・経営戦略 22 ページの最後の 2 行に「現在も下水熱利用の研究をしていますけれども、大学ですとか、農業試験場等との共同研究については、今後の参考とさせていただきたい。」とあるので、このような記載となっている。
- ・考え方の二つ目の段落冒頭部分へ「下水余熱・下水道汚泥の有効利用については」と記載したい。

[委 員]

- ・今後のパブリックコメントからは「意見要旨」に対して「考え方」というよりは「回答」とした方が良いのではないかと。

[事務局]

- ・市の標準的な様式となっている。

[委 員]

- ・そこに姿勢が表れているのではないかと。意見は聞くけれども、我々はこういう考え方をしていて、誤解されないためにも、形式の面から示しても良いのではないかとと思う。

[会 長]

- ・意見として庁内へ周知を願う。

(2) 長野市下水道ストックマネジメント計画（案）について

- 「長野市下水道ストックマネジメント計画（案）について」事務局から説明
- 質疑応答・意見
なし

4 その他

- 議事録承認を郵送で実施することについて、事務局から説明

5 管理者あいさつ

- 委員の任期満了に伴う御礼

6 閉 会

(終了時間 15:00)